

2012年9月13日

明治安田生命 社会貢献活動

被災地3県で復興支援ボランティアを実施！

～当社従業員約190人が力をあわせ復興支援～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、社会貢献活動の一環として、福島・宮城・岩手の3県で復興支援ボランティアを、明治安田生命労働組合と共同で実施します。

当社は、東日本大震災以降、被災地のさまざまな復興支援活動に取り組んでいます。今回は、被災地のボランティアセンターやNPO法人等の協力を得て※、各地域で家屋内外の片付け作業や瓦礫の撤去作業などを行ないます。被災地3県に勤務する従業員約100人と、全国各地から参加する従業員約90人を加えた総勢約190人が参加します。

当社は、震災によって被害を受けた地域の一日も早い復興の一助となるよう、今後も継続して支援活動に取り組んでまいります。

○復興支援ボランティアの実施概要（予定）

1. 福島県での支援活動

- ・日 時：2012年9月15日（土）
- ・活動場所：福島県南相馬市
- ・作業内容：家屋内外の片付け作業
- ・参加者：63人（うち現地従業員33人）
- ・協力団体：南相馬市生活復興ボランティアセンター

2. 宮城県での支援活動

- ・日 時：2012年9月22日（土）
- ・活動場所：宮城県宮城郡七ヶ浜町
- ・作業内容：瓦礫撤去作業
- ・参加者：64人（うち現地従業員34人）
- ・協力団体：七ヶ浜町復興支援ボランティアセンター

3. 岩手県での支援活動

- ・日 時：2012年9月29日（土）
- ・活動場所：岩手県釜石市
- ・作業内容：瓦礫撤去作業
- ・参加者：59人（うち現地従業員29人）
- ・協力団体：NPO法人「遠野まごころネット」

※各地域のボランティアセンターやNPO法人等は、各地域のニーズに基づき、作業内容や場所、ボランティアの受入れ人数の調整等を行なっています

以上

○2011年度に実施した支社、本社各部、関連会社等の支援活動例（抜粋）

支社、本社各部、関連会社等	月	活動内容
明治安田厚生事業団	4月	NPO法人「世界の医療団」協力のもと、不自由な避難生活を送られている方々のため、ストレッチやリラクゼーションなどの心と体をほぐす運動の指導を岩手県大槌町で開催
総合福祉業務部	4月	福島第一原発10キロ圏内の捜索において、不足しているゴム手袋等の生活支援物資を福島県警に寄贈
札幌支社	6月	歯科医師や医療関係者の有志からなる「Toothbrush Aid」（※1）の活動を通じ、応援メッセージを添えた歯ブラシ1,091本を被災地に寄贈
アメリカンフットボール部	6月	福島県南相馬市と相馬市の小学校・保育園を訪問し、子どもたちへ学用品とフラッグフットボールのボールを寄贈
沖縄支社	7月	被災地への夏服支援として、沖縄大学が行なっている被災地支援プロジェクトを通じ、岩手県大槌町にかりゆしウェア41着を寄贈
MOTプロジェクト復興支援事務局（※2）	7月	丸の内MY PLAZAにおいて、宮城県・茨城県の特産品を販売する被災地応援物産展を開催
「お客さまの声」統括部	9月	NPO法人「地域の芽生え21」主催の被災地支援ボランティアに参加し、宮城県石巻市で公園の整備や側溝に溜まった土や砂利の撤去作業を実施
盛岡・仙台・郡山支社、 明治安田生命労働組合	10月	復興に向けて頑張っている方々を応援することを目的に、心のケア講演会を、被災地3支社と労働組合が共同で開催
横浜支社	12月	チャリティーバザーを実施し、その売上金で石油ストーブ12台を購入し、宮城県多賀城市に寄贈
明治安田こころの健康財団	12月	臨床心理士を「被災した障がい児に対する相談・援助事業」（福島県委託事業）に派遣し、相馬養護学校の小学生から高校生、その家族との面談などを実施
大阪本部	2月	異業種交流会「関西倶楽部」で、被災地18企業から提供された34品の東北産品を展示・紹介
四国西支社	3月	回収したプルタブやアルミ缶を換金し、購入した車椅子5台を福島県社会福祉協議会に寄贈

※1 歯科医師・歯科医療関係者の有志から作られ、被災地に歯ブラシを寄付する活動を行なっているチーム

※2 MOTプロジェクトとは、M（もっと）O（お客さまを）T（大切に）をスローガンとする社内の新風土創造をめざすプロジェクト